61 号

なでしこ通信

平成 29 年度　春号

理事長あいさつ

新年度事業を始めるに当たって　　**NPO 法人静岡市里親支援センター理事長　　眞子　義秋**

平成 28 年 3 月末に、静岡市における里親委託率が全国で 1 位を達成できたことは、児童相談所、里親会をはじめ、里親さんのご尽力の賜物と、心から感謝申し上げます。

このような偉業を成し遂げたこと自体大きな喜びですが、それ以上の喜びは、二人の若者が今年 4 月から、様々な困難を何とか乗り越え立派に社会人としてスタートを切ることができたことです。

その陰には、里親さんの、言葉では言い尽くせない程のご苦労、ご支援があったからこそと思います。

今後、次々と子どもが自立していきますが、きっと、この二人は後輩の手本となり、また、色々な機会を通じて、後輩を支えてくれるものと信じています。

今年度は、子どもたちが自立に向け早めに取り組めるよう、進学や就職についての相談や情報提供に力を入れていく予定です。また、養育が深刻になる前の予防的な観点から、フォスタリングチェンジ・プログラム研修や心理相談の開催など、里親支援の強化にも力を入れていきます。

一人でも多くの子どもたちが自分らしく社会の一員として成長できるよう、今後も頑張っていきますので、里親さんのご協力を是非、お願い致します。

会長あいさつ

気持ちを新たに　　**静岡市里親会会長　　眞保　和彦**

日々の養育は、驚きと戸惑いと喜びに満ちています。時には困難な場面も訪れるかもしれません。そんな時こそ、話し、悩みを打ち明け、学び、一歩一歩子どもと共に進んでいくしかありません。

そんな繋がりと学びの場である第 64 回関東甲信越静里親研究協議会の大会が、来年度、静岡市で開催されます。里親会会員の皆様をはじめ関係機関の皆様には、多くのご協力を仰がねばなりません。参加される方たちのおもてなしのため、そして自らの研鑽のためにも積極的に参加していただけるようお願い致します。

皆の力で素晴らしい大会にしましょう！

平成 29 年度 児童相談所職員体制

◇ 里子担当の廃止

平成 27 年 4 月に設置された里子担当は廃止され、
地区担当が対応することになります。
今後、地区担当の分担表が通知されることになっています。

◇ 児童相談所職員（係長以上）紹介

所長補佐兼総務係長　　萩原　氏
主幹兼支援第 2 係長　　浅沼　氏

静岡乳児院職員紹介

里親支援専門相談員　　内藤　氏

静岡乳児院の支援グループとして、本年度より本格的に始動致しました。
サロンや会議に参加し、お顔と名前が一致するようになったところです。
子ども達の事を第一に考え、里親さんに子どもの養育を繋げる為に、頑張っていけたらと思います。宜しくお願い致します。

平成 28 年度 新しい里親さん紹介

・**養育里親登録**　　平成29年 2 月 1 日　清水区里親ご夫妻

平成 29 年度 表彰

・**平成 29 年度　静岡市里親会長賞表彰**　　平成 29 年 5 月 14 日　葵区里親ご夫妻

児童相談所からのお知らせ

養子縁組前提児童を委託する際の方針について

日頃、児童福祉行政に多大なご協力とご理解をいただき感謝申し上げます。

さて、静岡市児童相談所では養子縁組の可能性のある子どもである場合は、原則養子縁組を希望する里親に委託する方針であり、また、6歳未満で委託する場合は特別養子縁組を念頭に検討をしてもらっているところですが、昨今養子縁組手続きが長期化している事案が見受けられます。

本市としましては、養子縁組前提で委託した場合は、原則委託後 2 年以内に養子縁組の手続きを取ってもらうことを委託の要件とさせていただいた上で、委託後1年以内に養子縁組の可否について結果を出すようにお願いしたいと思います。

仮に養子縁組不可との結果であれば、養子縁組を希望する別の里親への措置変更を含め子どもの処遇を再検討していきたいと考えています。

また、裁判所に養子縁組の届を提出した翌月から、養子縁組里親とみなして里親手当の支給が停止となることもご承知おきください。

センターの理事会から

平成 28 年度　第 4 回　理事会報告

日　時　：　平成 29 年 3 月 27 日(月)9 時 30 分～11 時
会　場　：　児童相談所　多目的室

第 4 回理事会が開催され、①平成 28 年度 3 月補正予算案、②社会的自立スタート援助事業費支給要綱制定案、③特定資産運用規程の一部改正案、④平成29年度当初予算案、⑤平成29年度事業計画案、⑥里子自立相談援助事業実施要領の一部改正について、審議され、満場一致で承認されました。

続いて、①社会的自立スタート援助事業費支給対象者の決定、②里親相談員 10 年被表彰者の決定について、報告がありました。

今回の理事会で特にお知らせしたいことは、篤志家のご厚意により、新たに、措置解除(措置延長解除又は県若しくは市の単独事業である委託契約終了も含む。)になった後、社会の一員として安定した社会生活を営んでいけるよう、家賃や就業の支度金の一部を助成するため、社会的自立スタート援助事業費(助成額:子ども 1 名につき 60 万円)が創設され、平成 28 年度に2人が対象となりました。

役員の皆様、ご審議の程、有難うございました。

新規事業の紹介

平成29年度　新しく始めた「里親支援強化事業」の紹介

静岡市では、里親委託の増加に伴い、児童虐待や不適切な養育を受けてきた子どもが引き起こす様々な問題行動に養育が大変になる里親が増えてきており、里親の養育スキルの向上とともに、専門的なケアの提供など里親支援の一層の充実強化が求められています。

このため、新年度から里親支援強化事業をセンターの独自事業として、モデル的に実施します。

✿フォスタリングチェンジ・プログラム研修会の開催

□ 内 容

家庭養護の先進的な取り組みがされている英国において、モーズレー病院の養子縁組・里親支援チームが中心となり1999年に始められた里親支援プログラムです。

委託されている子どもと良い関係を作り、子どもの様々な行動に対応するための具体的方法を週1回3時間、全12回（3か月）かけて学びます。

このプログラムは「子どもとのコミュニケーション」や「感情」に注目し、子どもの行動を柔らかく受け止め方略を身に着けます。それにより、里親の養育への自信が高まり、ストレスが低下するとともに、子どもとの関係がよりよく変化し、如いては問題行動が減る（長引かせない）というものです。

里親が問題について自分で考え対応する方法を身に付けることを目指し、里親同士の経験も共有しながら、里親自身の自尊感情や自身の回復にも配慮しています。

【プログラム構成】

家庭訪問　1回
開講日　　5月～7月　全12回
時　間　　3時間／1講座

□ ファシリテーター

○　佐野　多恵子氏
○　トマジ・里絵氏

5日間の日程で開催された「ファシリテーター養成コース」を受講し、英国のフォスタリングチェンジトレーニングセンターから認証されました。

✿臨床心理士による心理相談

□ 外部の心理士による心理相談の実施

1. **心理相談のプログラム**
   1）心理相談の時間　1日、1ケースに1時間程度の心理相談を2ケース程度実施
   2）カンファレンス　センター職員との情報交換、スーパーバイズ、点検・評価を1時間程度実施
   3）月間実施回数　毎月第2、第4金曜日の2回
   4）開催時間　　10:00～12:00
   5）心理相談の方法　通所による心理相談
2. **心理相談員**　　（臨床心理士）上野先生
3. **実施期間**　　平成29年4月～平成30年3月

施設との懇談会

静岡ホーム　懇談会

平成 29 年 1 月 20 日（金）　参加者 16 名（支援センター３名）　内里親６名

静岡ホームの懇談会は、前半は、静岡ホームの保育棟で２～３歳のお子さんと一緒にゲームをしたり歌を唄ったり楽しく過ごし、後半は静岡ホームの活動や取り組みを説明していただきました。参加者からはボランティアやショートルフラン、施設から自立した子どもの話など質問が出されました。

乳児院　懇談会

平成 29 年 2 月 22 日（水）　参加者 7 名（支援センター2 名）内里親 5 名

乳児院の懇談会では、前半は栄養士さん、看護師さんから実際に養育に役立つ離乳食等のお話をしていただき、後半は乳児さんのクラスにはいって、お風呂あがりの乳児さんと楽しい時間を過ごさせていただきました。

平成 28 年度　第９回　スキルアップ研修会報告

「里親体験発表会」 ～里親養育の主な課題を中心に～

日　時：平成 28 年 12 月 15 日(木) 10：00～14：00　　参加者：里親 14 名、関係者 7 名

≪3 人の里親による発表≫

「真実告知」「実親との交流」「特別な支援の手を借りて」

≪グループで話し合われた内容≫

☺**真実告知**　「嘘」を後悔した日、告知のタイミング、繰り返し伝える、周囲の理解、実親と出生時の情報
☺**実親交流**　子どもの親への気持ち、寄り添い、複雑な思い、究極の社会的養護
☺**特別支援**　ボーダー？　通常級から支援級へ、障がいの受容、ありのままの子ども、肩の力を抜く

平成 28 年度　第 10 回　スキルアップ研修会報告

1 年をふり返る「シェアミーティング」

みんなで分かち合おう！泣いたこと、笑ったこと、頑張ったこと！！

日　時：平成 29 年３月１日(水) 10：00～13：00　　参加者：18 名（内里親 16 名）

4 つのグループに分かれて「私のおすすめの一品」、「1 年を振り返って」を発表、話合いました。
いろいろ苦労する毎日だけど、子どもの笑顔や成長する姿に涙も汗も忘れてしまう。そんな話でした。

≪参加者の声≫

- ♪ 始めのブレイクタイム「私のおすすめの一品」で一気にみんな口が滑らかになりました。
- ♪ 先輩里親さんも子どもの成長に伴って悩まれていると知り、ちょっぴり安心しました。
- ♪ 子どもを真ん中に家族を作る私たち里親って凄いですよね！もっともっと褒め合いましょう！

平成 28 年度　プラス１　スキルアップ研修会報告

社会に旅立つ君に

日　時　平成 29 年 1 月 14 日（土）　9：30～14：30
場　所　アクトシティ研修交流センター、ホテルクラウンパレス浜松
内　容　✿施設から旅立った先輩からのメッセージ
　　社会で暮らす心得、実際に経験した苦労話、
　✿雇用主からのメッセージ
　　働く上で必要なこと、働くことの楽しさ、厳しさ
　✿テーブルマナー
　　社会人になり必要な時にコース料理を美味しく、
　　楽しくいただけるように・・・。
参加者　中高生 4 名・里親 2 名・センター1 名

≪参加者の声≫

- 🕮 「初めてのテーブルマナーは美味しくて勉強になりました」（中 2 男子）
- 🕮 「自立の問題はまだまだと思っていましたが、小学生の頃から将来を意識して子どもの希望を聞き、得意なことを伸ばしてあげようと思いました。」（里親）
- 🕮 里子にも「自立」について真正面から向き合う機会を準備してあげなくてはと強く感じました。来年度に活かします。（支援センター職員）

入学おめでとう

新小学一年生！遅い満開の桜の下、大雨の入学式を迎えました。里子は動きが激しく興味があることには一目散！幼稚園では加配が必要と判断された 3 年間でした。大きく成長できた事柄、まだ足らない事を思い、これまでお世話になり助けて下さった方々のお顔が走馬灯のように浮かんだ式典でした。楽しい学生生活を過ごさせたい、里親も共に新生活を始めます。

駿河区　里親

社会的自立スタート援助事業費支給式

平成 29 年 3 月 27 日

松浦さん

平成 16 年から葵区の松浦里親さんの元で育った凌さんは、市内の高校から他県の教育系の短期大学に入学し今春卒業。4 月から公務員です。スポーツマンの凌さんはきっとガッツでお仕事にも取り組まれることでしょう。凌さんの「将来里親になりたい」という言葉に里親さんの目も潤みました。

小林さん

平成 14 年から清水区の望月里親さんの元で育った美奈子さんは、市内の高校から 3 年制の医療系専門学校に入学し今春卒業。4 月から病院勤務です。小さな頃からの頑張り屋さんは中学・高校で皆勤賞をもらいました。「人のためになる仕事がしたい」という美奈子さん。その笑顔でたくさんの患者さんを癒してあげてくださいね。

この制度は平成 29 年 3 月 1 日から施行され、お二人には篤志家からの寄付金が支給されました。

里父の会から

2 月 24 日（金）に開催された里父の会はアルコールの効能（笑）もあり、たいへん盛況な会となりました。研修を終え、里親認定を受けたばかりの私にとって、里親活動の情報を得る機会は非常に重要です。サロンなども出来る限り顔を出すようにしていますが、やはり女性中心の集まりなのでやや気後れします。

しかし今回は男同士、さらに見栄や外聞を気にする壁がアルコールのせいで霧散したせいか、かなりザックバランで赤裸々な話が聞けました。一歩間違ったら「事件」に発展しかねない話、子どもを連れて色んな所へ頭を下げに行った話。などなどショッキングな話もありましたが、そんな話を何事もなかったかのように、サラッと言ってのけるあたりに里父の頼もしさが感じられました。もちろんそれらに倍する楽しい話もあり、これから里子を預かろうとする立場の私にとっては良い刺激となりました。

お母さん方からはなかなか聞けない話をたくさん聞くことが出来てたいへん有意義な会だったと思います。次回も楽しみにしてます。

葵区　　新規里親

手芸クラブよりお知らせとお願い

第 64 回関東ブロックの大会が来年 7 月にいよいよ静岡市で開催されます。そこで参加者に刺し子のふきんをプレゼントしようという壮大な(?)計画がスタートしています。

材料はすべて用意され 3 分程の説明を聞くだけで誰でもできます。要は運針です。

里父でもOK。親子でやるのもおすすめです。なにせ目標 500 枚！
1 枚でもご協力を！問合せは土屋、眞保まで。
なお、手芸クラブは毎月第 2 第 4 火曜日、土屋宅で行っています。

活動報告(1 月～3 月)

1 月 11 日(水)	相談員「傾聴」研修 アクティブリスニング静岡	静岡市児童相談所にて
1 月 14 日(土)	しあんくれーる就労支援セミナー 参加者　　5 人	浜松アクトタワーにて
1 月 20 日(金)	静岡ホーム懇談会 参加者　　16 人　(里親 6 名)	静岡ホームにて
1 月 22 日(日)	合同サロンもちつき大会 参加者　　40 人	清水区にて
1 月 28 日(土)	出前講座　　静岡大学にて 「養育体験発表」駿河区里親 参加者　　60 人	きてこにて
2 月 4 日(土)	里親制度説明会	
2 月 8 日(水)	出前講座 岐阜県里親専門支援相談員研修会	
2 月 10 日(金)	ちびっこサロン 参加者　　17 人	静岡市児童相談所にて
2 月 10 日(金)	出前講座　　静岡市中部民児協 「養育体験発表」清水区里親 参加者　　22 人	中央福祉センターにて
2 月 15 日(水)	相談員会議	静岡市児童相談所にて
2 月 17 日(金)	出前講座　南部ブロック会議 「養育体験発表」駿河区里親 参加者　　20 人	南部保健福祉センターにて
2 月 22 日(水)	静岡乳児院懇談会 参加者　　5 人	静岡乳児院にて
2 月 24 日(金)	里親サロン 参加者　　18 人	清水区にて
3 月 1 日(水)	第 1 回スキルアップ研修 「シェアーミーティング」 参加者　　23 人	少年の家にて
3 月 10 日(金)	出前講座 「養育体験発表」清水区里親 参加者　　100 人	ＪＡしみず庵原にて
3 月 13 日(月)	静岡市里親委託等推進委員会	静岡市児童相談所にて
3 月 27 日(月)	静岡市里親家庭支援センター理事会	静岡市児童相談所にて

皆様のご理解に感謝いたします

平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

正会員	【個人】亀山　信子様
賛助会員	【個人】渡邉　祥子様
寄附者	【個人】安池　徹様
	【団体】米久ベンディング株式会社様

センターからのお知らせ

□ **里親さんのひと言を大募集。**
本の紹介、イベントに参加した感想、趣味の話、生活で気が付いたことや嬉しかったこと、
子どものこと、センターへのご意見・要望など、なんでも結構です。是非、投稿をお願いします。

□ **お譲り下さい、書き損じや古い葉書を！**
捨てずにある書き損じ葉書や古い葉書がありましたら、当センターへお譲り下さい。

□ **なでしこ通信のコスト削減のご理解を！**
印刷コスト削減のため、次号のなでしこ通信から白黒印刷にさせていただきます。
ご理解の程宜しくお願いします。

編集後記

今年の桜は例年より遅く、子ども達の入園・入学・進学する姿を見守ってくれました。さて新年度が始まりました。児童福祉法に「一貫した里親への支援」が盛り込まれ、静岡市は 20 歳を超える里子への「4 年制大学進学等継続支援事業」を開始、当センターは、「臨床心理士による相談支援」や「フォスタリングチェンジ・プログラム研修」を導入、スキルアップ研修も刷新しました。

子育てに奮闘する里親さんのいつも身近にいて、一緒に泣いたり笑ったりできる応援団でありたいと思います。

NPO法人　**静岡市里親家庭支援センター**
〒420－0947　静岡市瑞町 914 番地の 417（静岡市児童相談所内）
TEL. 275－2252・FAX. 255－2052
担当者　　望月　根生　髙山
E-mail: satooya@skyblue.ocn.ne.jp